

2013年11月26日

「復興応援 キリン絆プロジェクト」岩手県7農業生産者団体に支援金を助成 ～“生産から食卓までの支援”をテーマに 農産物のブランド育成・6次産業化に向けた販路拡大を応援～

キリンビール株式会社（社長 磯崎功典）は、岩手県の7農業生産者団体に対し、農産物のブランド育成・6次産業化による販路拡大の支援金として、合計1億2,700万円を公益社団法人日本フィランソロピー協会（理事長 高橋陽子）の協力のもと、11月26日に助成します。

キリングループで展開している「復興応援 キリン絆プロジェクト」の一環として、被災地の農業復興に向け、農産物のブランド育成支援、6次産業化に向けた販路拡大支援を行うものです。今回の助成は、2013年1月から2月まで実施した公募により選考された岩手県の7農業生産者団体に対し行うもので、それぞれの復興プロジェクトにおいて、農作物や加工品のブランドの育成、販路拡大、情報発信などに活用されます。

キリングループは、東日本大震災の復興支援活動として、2011年に「復興応援 キリン絆プロジェクト」を立ち上げました。3年間で約60億円を拠出し、「絆を育む」をテーマに「地域食文化・食産業の復興支援」「子どもの笑顔づくり支援」「心と体の元気サポート」の3つの幹でグループ各社が一体となって展開しています。

今回は、3つの幹の一つである「地域食文化・食産業の復興支援」として実施するものです。食に携わる企業として復興に貢献したいとの思いから、キリングループの中でもキリンビール社が中心となり、“生産から食卓までの支援”をテーマとした農業や水産業に対する支援活動を3年間にわたり継続的に実施しています。

農業については、復興支援第1ステージとして、震災後から2012年まで、東日本大震災により被害を受けた岩手県、宮城県、福島県の農家に対して、JAグループと連携し、稼動していない中古農業機械のリユースを行うなど、営農再開を支援してきました。農業機械支援金額は、5億2,100万円となり、農業機械386台が購入されました。3県における支援状況は、岩手県に1億1,500万円（農業機械112台分）、宮城県に2億5,300万円（農業機械213台分）、福島県に1億5,300万円（農業機械61台分）となりました。

2013年からは、復興支援第2ステージとして、“生産から食卓までの支援”というテーマのもと、生産支援だけでなく、農産物のブランド育成支援、6次産業化に向けた販路拡大支援、将来にわたる担い手・リーダー育成支援などを展開し、今回の助成を含め、総額8億円の助成を行う予定です。

岩手県では、県内の2JA（JAいわて花巻、JAおおふなど）に対し、11月22日に総額1億836万5,000円の助成を行っており、今回の公募分助成と合わせて、支援総額は、2億3,536万5,000円となります。

被災地の一日も早い復興を心より祈念するとともに、キリングループとして、引き続き被災地の皆様の支援に尽力していきます。

キリングループは「おいしさを笑顔に」をグループスローガンに掲げ、いつもお客様の近くで様々な「絆」を育み、「食と健康」のよろこびを提案していきます。

※添付資料：「岩手県7農業生産者団体 復興プロジェクト内容」ほか…1枚

（本件お問い合わせ先）

キリン株式会社 コーポレートコミュニケーション部 広報担当
東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス TEL 03-6837-7028

（お客様お問い合わせ先）

キリン株式会社 キリンビールお客様相談室（フリーダイヤル）0120-111-560
キリンホームページ <http://www.kirin.co.jp>



笑顔で結ぶ。人を、日本を。

<岩手県 7 農業生産者団体 復興プロジェクト内容>

支援先	代表者	事業タイトル	贈呈金額
特定非営利活動法人 イーハトーブとりもと	理事長 小幡 勉	「被災者(障害者、農業者)雇用拡充による営農と地域ブランド品(レトルトカレー等)製造・販売の六次産業化推進」	23,500,000
事業生産法人 きのこのSATO株式会社 (さと)	代表取締役 佐藤 博文	「地下水循環システムによる夏用肉厚しいたけの生産と輸出用冷凍しいたけの商品化」	22,000,000
農事組合法人 久慈山葡萄生産組合	理事長 佐々木 茂	「ヤマブドウ樹液を原料とした化粧品の開発」	4,500,000
出崎地区 産地直売施設組合	組合長 佐々木 幸子	「地域ブランド『宮古のひつまみ』等の加工食品製造および販路拡大」	7,800,000
株式会社 長根商店	代表取締役社長 長根 繁男	「洋野町発祥希少キノコ『三陸あわびたけ』のブランド化を軸にした6次産業化事業」	25,600,000
三浦青果	代表 三浦 正美	「日本一歴史のあるキャベツの町から協業による地域ブランドの構築」	21,000,000
農事組合法人 陸前高田ふれあい市場	代表理事 佐々木 隆志	「『北限のゆず』の未利用果実等の活用による震災復興プロジェクト」	22,600,000
岩手県 一般公募分合計			127,000,000

<岩手県 2JA 復興プロジェクト内容> ※2013年11月22日贈呈式実施分

JA名(申請者)	代表者	事業タイトル	贈呈金額 (円)
花巻農業協同組合	代表理事組合長 高橋 専太郎	「新規産直施設を軸に起こす復興ムーブメント」	33,000,000
大船渡市農業協同組合	代表理事組合長 菅生 新一	「新ブランド米『たかたのゆめ』(いわた13号)の地域ブランド確立事業」	16,634,000
大船渡市農業協同組合	代表理事組合長 菅生 新一	「菌床しいたけの生産復興と加工品開発」	28,800,000
大船渡市農業協同組合	代表理事組合長 菅生 新一	「地域特産果樹『気仙小枝柿』の安定生産と加工・販売の取組」	29,931,000
岩手県 2JA 合計			108,365,000